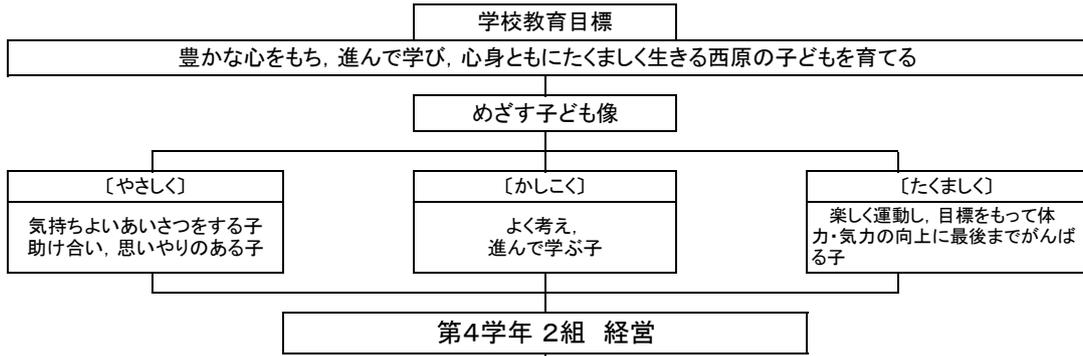


令和5年度 4年2組 学級経営案



学級経営目標	内容	1学期	2学期	3学期		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相手の立場に立って考えることができ、互いに助け合おうとすることができる子どもを育てる。</li> <li>○ 進んで学習したり、友達と協力したりすることができる子どもを育てる。</li> <li>○ 自分で目標を立てて、最後まであきらめずにがんばることができる子どもを育てる。</li> </ul>					
学級重点目標	1	よりよい学校生活を送るために相手の気持ちを理解し、正しい行動・言動ができる子どもを育てる。				
	2	係や当番活動・清掃活動に責任をもって積極的に取り組む子どもを育てる。				
	3	基礎的・基本的内容を身に付け、諦めずに学習に取り組む子どもを育てる。				
	4	積極的な家庭との連携に努め、保護者と共に子どもの健全育成に努める。				
学級経営の具体策	I 豊かな心と健やかな体	1	人権教育や道徳の時間で多様な考え方に触れる機会を増やすことで、自分や相手の考えを認め合おうとする気持ちを育てる。			
		2	係活動や当番活動をよさや意義について気付かせ、進んで実践する気持ちを育てる。			
		3	学校生活の中で子どもの心に寄り添ったり、計画的に教育相談を行ったりすることで、保護者と連携を図りながら課題の早期発見・早期解決に努める。			
		4	基本的生活習慣の定着を図るために「早寝・早起き・朝ご飯」「ハチツボネブ」の徹底等、家庭と連携して取り組む。			
		5	校庭での遊びや自主的な体力づくりを推奨することで、普段から運動に親しむことができるようにしていく。			
		6	安全に関する行事や訓練の際に事前事後の指導を行うことで、安全への意識を高め、怪我の防止に努める。			
	II 確かな学力と個性の尊重	1	子どもに基礎的・基本的な内容を習得させ、「できた・わかった」という達成感を味わわせることができるよう日々の授業準備に努める。			
		2	朝読書の充実や読書の習慣化を図り、本を読むことのよさや楽しさに気付くことができる子どもを育てる。			
		3	家庭学習の習慣化を図り、家庭と連携を図りながら進んで学ぶ子どもを育てる。			
	III 信頼される学校づくり	1	学級通信や家庭訪問、学級PTA等で、学校・学級が見えるように努める。			
		2	全保護者と計画的に教育相談を実施し、いつでも相談できる環境を整え、子どもの望ましい成長に向けて互いに協力できるよう努める。			
		3	PTA行事や地域行事等へ積極的に参加するとともに、子どもに地域行事への積極的参加を呼びかけ、学校が地域の方々に支えられていることに気付かせる。			